

活動報告書
子ども体験教室 キッズコース いるかくらぶ
第8回 ～最後の挑戦！～ 5kmチャレンジハイク

実施日時:2020年2月2日(日)

会場:多摩川河川敷(東京都調布市～狛江市)

<活動のねらい>

●一年間の集大成！
思う存分、あそび力を発揮する
→すべてのあそび力を使って、
班のみんなで楽しくゴールする

<プログラムの構成要素>

楽しくあそぶ力 ★★★★★
創意工夫してあそぶ力 ★★★★★
集団であそぶ力 ★★★★★



とうとうやってきた5kmチャレンジハイク。一年間共に過ごしたお友だちと遊びながら楽しく完歩を目指しました。子どもたちにとって『5km』は長い道のりですが、今まで培ってきた『あそび力』を発揮し、班のお友だちと笑顔でゴールできるように力を合わせていきました。



河川敷に到着したらまずは体操から。「5kmなんてすぐだよ！」「ゴールできるかな？」と一人一人思うことはそれぞれですが、班ごとに「歩き切るぞ！」という決意を固めてスタートしました。さっそくお友だちと「何の遊びをする？」と、楽しく歩く方法を考える様子がありました。



子どもたちは楽しみながらぐんぐん進んでいきました。5kmの道中は地図を持つ、班のメンバーを引っ張るなどの役割を自分たちで決めながら進む姿がありました。そんな子どもたちの主体的な様子に、今までの活動の積み重ねと大きな成長を感じました。



2km～3km地点では疲れが見え始めてきました。しかし、ここで諦めないのがあるかくらぶの子どもたち。「次は〇〇しよう！」「4kmまで頑張ろう！」と遊びを提案したり、声をかけ合ったりして進み直す様子がありました。



大勢の保護者の方に見守られながら、無事に全班がゴールすることができました。ゴールをした子どもたちの表情は、歩き切った達成感や「楽しかった！」という笑顔で溢れていました。自然や人との関わりの中で、子どもたちは自ら考える事や、お友だちと力を合わせて行動する事ができるようになりました。この1年間で培った経験や気持ちを大切に、これからも過ごしていってほしいです。1年間本当にありがとうございました。